



# 奥多摩山しごと体験・第6回(次年度の地ごしらえ)



3月13日(土)~14日(日) [1泊2日]

奥多摩山しごと体験・第6回は、「地拵え(じごしらえ)」を中心に、春の植栽に向けての準備作業を体験します。伐採等で発生した枝や幹、初期成長の支障となる低木類等を片付けます。単純作業ですが、山の道具や斜面での体の使いこなしの基本を学べます。

集 合
3月13日(土)
10時00分
JR奥多摩駅前

※自家用車の場合は10時20分までに森の家へご来所ください。

解 散
3月14日(日)
16時20分
JR奥多摩駅前

参加費	
大人	9,600円
中高生	8,100円
宿泊費・食事代(4食) 傷害保険料・指導料	

※当日ご持参ください。釣銭のないようにご協力をお願いします。

※全日程参加できる方が対象です(途中の参加等はできません)のでご了承ください。

※同封の参加確認書にご記入のうえ、期日までにご返送をお願いいたします。

※持病及び既往症のある方は、必ず医師の指示に従ってください。参加確認書へのご記入もお願いいたします。

※参加確認書ご提出の有無にかかわらず、前々日の午後1時以降のキャンセルにつきましては食事代等のキャンセル料が発生しますのでご注意ください。

※食物アレルギー等に対するメニューのご提供はしておりませんので、あらかじめご了承ください。

※管理者の許可のある場合を除き、以下の森林の産物の採取、持ち出し、持ち帰りを禁止いたします。

- ①下草、落葉、落枝、樹実及び菌類の類
- ②手入れのために伐採する樹木及び枝条の類
- ③土石及び根株、森林内に生息する動植物類、その他森林より産出されるもの



## 「栃寄森の家」

宿 泊

- ★男女別相部屋となります。館内禁煙ですのでご協力をお願いします。
- ★携帯電話は一部入りにくい機種があります。カード専用公衆電話機が設置してあります。
- ★館内には給茶機(水・お湯・お茶)が設置してあります。飲料販売もあります。
- ★シャンプー・ボティソープは常備していますが、洗面用具・タオル類はございません。

3/13(土) 地拵え(じごしらえ)

10:00	JR奥多摩駅前集合(マイクロバス) ⇒ 榎寄森の家
10:20	受付
10:40	ガイダンス(スタッフ紹介・資料解説等) 室内講義「地拵えの目的と方法、道具の安全な扱い方」
11:45	昼食
12:45	森の家発(マイクロバス) ⇒ 作業場所
13:30	体験実習「地拵え」
16:00	作業場所発(マイクロバス) ⇒ 森の家
16:30	森の家着 入浴・休憩(自由時間)
18:00	夕食
19:00	夜の講義「なぜ人工林が必要なのかを考える」
22:00	就寝

3/14(日) 地拵え(じごしらえ)他

6:30	起床・着替え・室内清掃・荷物整理 (行動に必要な物と不要な物を分けてパッキングしてください)
7:30	朝食 <b>※行動に不要な荷物は、まとめて研修室に移動してください。</b>
8:30	森の家発(マイクロバス) ⇒ 作業場所
9:00	体験実習「地拵え、その他植栽準備作業」
12:00	作業終了 作業場所発(マイクロバス) ⇒ 森の家
12:40	森の家着 昼食
13:40	体験実習「刃物研ぎ(カマ・十タ)」
15:00	作業終了・着替え・アンケート記入等
16:00	森の家発 (マイクロバス) ⇒ JR奥多摩駅
16:20	JR奥多摩駅前解散



持ち物等

リュック	活動に必要な持ち物・貴重品等の入る大きさ	雨具	セパレート式のカッパ(折りたたみ傘もあると便利)	着替え	着替え・寝間着等
地下足袋	軽登山靴+スパッツも可	水筒	必要量	洗面用具	歯ブラシ・タオル等
ヘルメット	作業用の保護帽(貸出あり)	救急用具	常用薬・救急用品	マグカップ	食堂で使用する湯のみ茶碗またはマグカップ等
作業用手袋	皮・ゴム製で滑りにくく丈夫なもの	健康保険証	各自のご判断でご用意ください	防寒具	防寒用ジャケットなど厳冬期を想定したもの(雨具との兼用可)
帽子	各自のご判断でご用意ください	筆記用具	メモ用		

※野外活動時は、長袖・長ズボンをお願いします。

東京都奥多摩都民の森(体験の森)管理事務所 〒198-0222 東京都西多摩郡奥多摩町境654番地

TEL 0428(83)3631 FAX 0428(83)3633

Eメール oku-mori@axel.ocn.ne.jp

ホームページ <http://www.tomin-no-mori.jp/>

休館日 毎週月曜日・12月29日～1月3日

(ゴールデンウィーク・夏休みおよび10月と11月は無休/月曜日が休日の場合はその翌日)

お問合せ時間 午前8時30分～午後5時00分